外部卓話　　「今さら聞けないマナーあれこれ」　　大竹山隆子様

「マナー」「エチケット」「礼儀」違いがわかりますか？同じ意味のようですがそれぞれ少し違います。

まず「マナー」とはお互いが気持ちよく過ごす為に最低これだけは守りましょうという約束事で、「エチケット」は対面している相手を不快にさせないといった心配りの意味合いが強いのです。例えば食事中のナイフやフォークの使い方は「テーブルマナー」で、食事中に汚い話をしないことは「食事中のエチケット」となります。

そして「礼儀」とは相手への尊敬や感謝の気持ちを行動で表すことです。真心を形にする「礼儀」は人間関係の潤滑油といえます。

「マナー」や「エチケット」、「礼儀」は形式的で堅苦しい作法と思われるかもしれませんが、相手や物を思いやる優しい気持ちと心配りこそがこれらの本質です。

私が礼法を学んだきっかけは、着物が着崩れないようきれいな所作を身につけたかったからですが、礼法学院でしきたりや美しい立ち居振舞いを学んでいるうちに、謙虚な気持ちで接しあって生きていくことの大切さを教えていただきました。立ち居振舞いや所作は本で読んだり、テレビで観ただけではなかなか身につかず、普段からの反復練習で体に覚えさせておかねば自然にはできません。箸の持ち方が下手でも食事相手の迷惑にはならないはずですが、美しい箸使いの方を見ると「きちんとした方だなあ」という印象になります。

人間は第一印象で 70%が判断されるといいます。言葉・表情・姿勢・気配り・装い『コヒシキヨ』をキーワードにこれらを高めてより良いコミュニケーションを築いてください。

ひとつのマナーを守ることできっと笑顔は増えるはずです。

ロータリーメモ～研修・広報部門

【クラブ奉仕】

「ロータリー五大奉仕」の中で基礎的な奉仕活動。ロータリーはクラブでの会員相互による親睦から始まり、職業奉仕が生まれ、社会奉仕に展開し、さらに国際奉仕が育ち、後に青少年奉仕へ。親睦から様々な奉仕の思想が生まれる仕組みが例会。例会はロータリーの基本活動であり、その運営はクラブ管理運営部門が担当する専門業務となる。出席は会員としての最小限の奉仕。親睦活動には会員相互や来訪者、他クラブとの親睦、家族を交えた親睦会も。このほか取り組みとしては、会員増強、クラブ会報を含むロータリー情報の提供、クラブ内外への広報などある。(『ロータリー入門書 2014～2015 年度版』から抜粋・引用)

●ホームクラブ出席率 80%を目指しましょう！

出席報告	第 2833 例会	第 2831 回訂正
会員数	39(35)名	39(35)名
出席数	22(21)名	26(25)名
出席率	61.11%	70.27%

●今後の予定

3/1(水)	会員卓話　山方真一会員
3/8(水)	ロータリーを語り合う例会 (青少年奉仕・米山記念奨学会)
3/15(水)	PETS 報告　上薗会長エレクト

市内ロータリークラブのプログラム　　★印は記帳メークアップ受付があります。

ＲＣ	例会日	プ　ロ　グ　ラ　ム	例会場	ＲＣ	例会日	プログラム	例会場
東	2/23(木)	夜間例会	サンデイズイン鹿児島	東南	2/28(火)	会員卓話	サンロイヤル
北		★厄払い例会 18：30～	ﾚﾝﾌﾞﾗﾝﾄ鹿児島	城西		会員卓話	東急 REI ホテル
サザン		クラブフォーラム	東急 REI ホテル	西	3/1（水）	★賀寿の宴 18：30～	山　形　屋
鹿児島	2/24(金)	外部卓話　白鳥五十鈴様	山　形　屋	西南		クラブフォーラム	ゆ う づ き
中央	2/27(月)	レディース例会　ゲスト南日本新聞社読者センター長岩松マミ様	山　形　屋				